



札幌市立篠路西中学校

学校だより

やる気・本気・根気

<http://www.shinoronishi-j.sapporo-c.ed.jp/>

平成31年(2019年)4月9日発行



## 「第33回 入学式 式辞」より



学校長 山口 正信

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

いよいよ今日から皆さんは、この篠路西中学校の1年生です。中学生の自覚と誇りをもち、多くのことに挑戦してください。先生方も、先輩の2、3年生も、皆さんを応援しています。失敗を恐れず、「まず一歩前」へ踏み出す勇気を奮い起こしてみましょ。

今日は、皆さんのために小学校の校長先生を始め、地域町内会の方々、本校の学校評議員の方々、PTA役員の方々、そして皆さんのご家族がこのお祝いの式に参列してくださいました。新入生の皆さん、今日の日を元気に迎えることができた喜びとともに、会場にお集まりくださった方々への感謝の気持ちをもって、校長先生の話をお聴いてください。

皆さんは福沢諭吉という人物を知っていますか。この福沢諭吉という名前を聞くと、すぐにいくつかのことが頭に思い浮かぶ人も多いのではないのでしょうか。

まず、いちばん私たちに身近なこととしては、1万円札の肖像画になっています。もちろん、「学問のすすめ」をはじめ、多くの本を残した学者として有名です。特に学問のすすめという本の中の「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らずと言えり」という言葉は、非常に有名です。人は生まれたときは、皆平等であり社会的地位や貧富の差はない。しかしその後の本人の生き方によっては、富をなしたり、高い地位に就くことがかならずできる。それは自分のためばかりではなく、周囲の人も豊かにすることができる。という努力の大切さを広く人々に広めたことで有名です。ちょうど江戸時代という封建社会が終わり、現在のような自由な時代が始まる明治維新のころの話です。

また、慶應義塾大学を創設し、早稲田大学の設立にも大きく貢献しました。その他にも日本に銀行や保険の制度を海外から導入し、人々の生活をよりよくするために、幅広い方面で活躍し、周囲からもたいへん人望のあった人です。

また、彼は次のような言葉も残しています。

「世の中で一番美しいことは、すべてのものに愛情を持つことである」

これは、自分の目的を達成しようとするあまり、時として人としての優しさ、思いやりの精神を忘れることのないようにと戒めた言葉です。

新入生の皆さんの義務教育はあと3年で終了します。そのあとは、まさに自由な社会へ自分の意志で進んでいくのです。これからの3年間、しっかり努力を続けて、自分はもちろん、周囲の人も幸せにすることができる人間へと成長してください。

これからの中学校生活では今まで以上に「思いやりと協力の心」をもって生活をしてください。今しなければならぬことは、間を置かず今、実行してください。約束をしたことは、必ず守ること。そして、友だちと協力して物事を行うことの楽しさを実感すること。これらをいつも意識して、実行してください。そして誰もが「豊かで、満足できる学級、学校」と感じる篠路西中学校にしてください。

新入生の皆さん、今この時から、自分の手で、自分の足で、この篠路西中学校に思い出をいっぱい作りましょ。皆さん一人一人の活躍を期待して、入学式の式辞といたします。

平成31年4月9日 札幌市立篠路西中学校

# 歓迎のことば

在校生代表 渡邊 颯来

辺りを覆っていた雪も溶け、春の暖かさを感じられる季節となりました。草木も芽を出そうとしています。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今、皆さんはどんな気持ちでいるでしょうか。2年前の自分を振り返ってみると、新しいクラスに馴染めるだろうか。勉強についていけるだろうか。新しい環境への不安で一杯だったのをよく覚えています。皆さんもそう思っている人もいるのではないかと思います。でも、安心してください。怖くても新しい環境から目を背けず、一步一步着実に進んでいけば、不安も減っていくと思います。

そして、もし悩んだり、困ってしまったら、遠慮せずに先輩や家の人に質問したり、相談してみてください。一緒に考え、答えを導ける人がたくさんいます。皆さんの後ろに座っている先輩方も、同じように入學式を迎え、沢山の不安を抱えて、乗り越えてここにいます。まずは聞いてみましょう。その価値は十分にあると思います。

周りの人の話を聞いて、様々な視点から物事を考えることが、自分自身の成長につながります。

それから、中学校には小学校にない行事が多くあります。合唱コンクールや学校祭などです。合唱コンクールではクラスで決めた曲を練習し、その成果を発表します。その練習の中で、時にはぶつかり、励まし、クラスの団結や協力が生まれます。また学校祭では、クラスの枠を超えて、学年で協力してステージ発表や展示物を製作します。決められた期間の中で、どこまで高められるかが大切な行事です。どの行事も普段接点がない人と関わるがあるので、新たな出会いも生まれます。また、生徒が主体となって活動するので、集団をまとめる力、周囲を見渡す力が求められます。大変ではありますが、一つのを集団で完成させる達成感は、掛け替えのないものになるでしょう。そして、これらの活動を通して、共に成長し、助け合える良き仲間を見つけてください。いざという時に頼れる人がいると心強いと思います。

中学校の3年間という時間は、長いようであっという間です。ですので、たくさんのごことに挑戦してほしいです。その上で、何か一つでも目標をもってください。大きなことでも、小さなことでもいいです。長期的な目標でも、短期的な目標でも構いません。日々、決めた目標に向かって努力して、自分自身の成長を実感してください。それは自信や勇気にも繋がります。中学校が新たな挑戦のきっかけになればと思います。

自らの手で可能性を広げて、中学校生活を充実したものにしていきましょう。僕たち2、3年生も応援しています。そして、共に明るく活気のある篠路西中学校を創っていきましょう。

本日はご入学おめでとうございます。

# 入学のことば

新入生代表 松本 桃佳

今日、私たち140名は希望と期待で胸を膨らませながら、篠路西中学校に入學しました。見慣れない校舎でのこれからの生活。緊張と不安もたくさんある中、新しい教科が加わり、たくさんの仲間が増えるという楽しみがあります。

中学生になると、小学生だった頃よりも自分で考え、自分で行動する、ということが増えてくるとは思いますが、小学校で学んだことをいかし、先輩方に教えてもらいながら、中学校生活3年間という短い期間で、精一杯取り組み、充実した生活を送れるよう、仲間とともに過ごしていきたいと思っています。

これからの中学校生活3年間、先輩方が築き上げてきた篠路西中学校の伝統を大切に、発展させられるように、また、篠路西中学校の生徒の一員として、努力していきたいと思っています。

校長先生を始めとした職員の皆様、地域の皆様、先輩方、そして保護者の皆様、これから3年間よろしくお願ひします。

## 1 学年教員紹介

学級	担任	副担任
1年1組	吉本 美智子	高村 克徳
1年2組	武田 明子	木下 智
1年3組	窪田 範行	高村 克徳
1年4組	島 恵子	和田 悠人
6組	滝本 和幸、米田 紗苗、住吉 博美	
1学年所属（養護教諭）	松田 睦	